

るサプライチェーンの制御

- ② 卸売業の業種間連携：同業種間における垂直的連携と水平的連携。事業の防衛的性格が強い。
- ③ 製造業の業種間連携：異業種間・同業種間における水平的連携。物流コスト削減が目的。
- ④ 物流事業者の業種間連携：製造業との異業種間連携が主流。エリアと商品カテゴリーに特化。物流事業者が独自に行うベクトルをもたない共同配送がある。

<参考資料>

- (1) 日本物流学会：「2008物流共同化実態調査研究報告書」(2008)
- (2) 日本物流学会：「2012物流共同化実態調査研究報告書」(2012)
- (3) M.E.ポーター：「競争優位の戦略」、ダイヤモンド社(2003)

TOPICS

日本SCM協会、「第1回サプライチェーン研究会」開催

(一社)日本SCM協会

日本SCM協会は、4月22日(火)東京・神田司町の神田公園区民館（JR神田駅、徒歩5分）にて、「第1回サプライチェーン研究会」を開催した。

詳細は以下のとおり。(敬称略)

1. 「研究会の発足にあたって」鈴木 邦成（日本大学、日本SCM協会理事）
2. 「リテールサプライチェーン研究の意義」西田 光男（アイオイ・システム）
3. 「リテール起点のSCMについて」唐澤 豊（神奈川大学、日本SCM協会会長）
聞き手：堀口英雄（JLN顧問）
4. 「店頭ロジスティクスの現状と課題」鈴木 邦成
聞き手：酒井慶隆（元大手スーパーS社部長）
5. 「リテールサプライチェーンにおける現況報告」
椿 高幸（家庭園芸普及協会認定 グリーアドバイザー）

6. 「まとめと次回」唐澤 豊



●問い合わせ先
担当：JLN内日本SCM協会
TEL：03-3556-2592